



指導班だより

宮城県大河原教育事務所 指導班

白石市立福岡中学校区の実践発表

志教育10年!

「ものづくり」でつながる5校の絆

とものつくろう白石の未来
~White Will (しろい志)~

志教育10年目となる今年度、宮城県志教育支援事業の指定を受け、白石市立福岡中学校区の5校、福岡中学校、福岡小学校、深谷小学校、宮城県白石工業高等学校、宮城県立角田支援学校白石校が「ものづくり」を中心に連携し、その取組について1月16日に実践発表会を行いました。当日は、PTAの方々、地域の方々が見守る中、児童生徒は堂々と実践の様子を発表し、「私は、白石が大好きです」と題したワークショップでは、異校種編成のグループで様々な白石への思いを語り合いました。「自分たちに何ができるか」について真剣に考える白石愛あふれる子供たちの姿に、参加者からも惜しみない拍手が送られました。

〔連携活動の報告〕

- ◆フラワーラインプロジェクト
- ◆こじゅうろうキッズランド
ものづくり教室
- ◆紙すきによる封筒づくり
- ◆部活動交流会
- ◆立志式



〔ワークショップ〕

- ◆小・中・高校生編成の
グループワーク
新田新一郎氏「ラソング関」代表を
コーディネーターに、中高生が
リーダーとなって進め、福岡小6年生、深谷小5・6年生



の皆さんも自分の考えをしっかりと伝えていました。最後に、ボランティアで駅の清掃活動を長年続けていらっしゃる地域の方の話をお聞きしました。会場全体が「志」の絆でつながり、白石の良さをみんなで守っていこうという温かい気持ちに包まれました。

福岡中学校区 志教育5つのプロジェクト



〔フラワーラインプロジェクト〕

白石工業高校の生徒が木製プランター枠を製作し、小・中・支援学校の児童生徒が白石への思いを込めて絵を描き、植栽しました。JR白石駅をはじめ、市内の施設に飾っていただきました。



〔こじゅうろうキッズランドものづくり教室〕

来場する子供たちに、キーホルダー等の作り方を教えて完成させ、プレゼントしたり、白石工業高校生が作製した「機関車」の乗車体験をさせたりする活動を行いました。



〔紙すきによる封筒づくり〕

支援学校、白石工業高校、福岡中学校の生徒が協同して、牛乳パックを原料とした紙すきを行い、福岡中学校の立志式において親子の手紙交換時に使用する封筒づくりを行いました。



〔立志式〕

福岡中学校の立志式において、白石工業高校生（福岡中学校卒業生）から「後輩への言葉」を送り、「親子の手紙交換」時に、協同して製作した封筒を使用しました。福岡小・深谷小の児童は、立志式の様子をビデオで視聴し将来の生活について考える機会としました。



〔部活動交流会〕

福岡中学校のバレーボール部、卓球部の生徒が、白石工業高校の生徒や顧問の先生から部活動の指導を受けました。

志教育10年！

10年の節目を迎え、各学校の創意工夫を凝らした志教育の取組が、子供たちの未来に、生きて働きますように・・・。